

理数科課題研究発表大会

12月18日(金)理数科課題研究発表会を本校の視聴覚室で実施しました。今年は、1年生は1つの班、2年生は5つの班がパワーポイントを使用しての発表を行いました。保護者の見学もあり、充実した発表会でした。

上位3チームは来年7月に徳島県で行われる中国・四国・九州理数科課題研究発表大会に出場します。出場するチームは、さらにプレゼンテーション力を高めて、研究成果を披露してください。

発表テーマは以下のとおりです。

()は班名

- 「硫黄島産カブトムシの研究」(1年生課題研究)
- 「関数の可能性」(数学班)
- 「安息角の謎にせまる
～表面現象としての幾何学的アプローチ～」(物理班)
- 「硫酸亜鉛水溶液の電気分解について」(化学班)
- 「“屋久島方言”で鳴くツクツクボウシの正体を探る！
～大隅諸島の昆虫相に今も残る幸屋火砕流の爪痕～」(生物班)
- 「20万年前の国分平野の姿～珪藻化石からわかる堆積環境～」(地学班)



数学班の発表



物理班の発表



1年生の発表



化学班の発表



生物班の発表



地学班の発表

避難訓練



12月4日期末考査終了後、4限目に避難訓練を実施しました。今回は、調理室からの出火を想定しての避難でした。火災発生の校内放送でグラウンドへの移動も迅速に行われ、避難経路の確認をしました。その後、職員・生徒による実際の消化を行い、消化器の使用の確認をすることができました。

お忙しい中ご指導くださいました霧島市消防局中央消防署の皆様ありがとうございました。

